

## 食のリスクコミュニケーション・フォーラム 2023(4 回シリーズ) 『消費者市民のリスクリテラシー向上につながるリスコミとは』 第4回テーマ: 健康食品のリスコミのあり方

【開催日】2023年10月29日(日)13:00~17:00

【開催場所】東京大学農学部フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール(ハイブリッド開催@Zoom)

\* 事前参加登録者には開催前々日までに Zoom 会議 URL をメール配信します。

【主催】NPO 法人食の安全と安心を科学する会(SFSS)

【後援】消費者庁、東京大学大学院農学生命科学研究科

【賛助・協賛】 キューピー株式会社、旭松食品株式会社、カルビー株式会社、  
株式会社セブン-イレブン・ジャパン、日清食品ホールディングス株式会社、日本生活協同組合連合会、  
サラヤ株式会社、日本ハム株式会社、東海漬物株式会社

【対象、定員】 食品関連行政の担当者、食品事業者の広報・お客様相談・品質保証担当、リスク研究者、  
メディア関係者、消費者団体・市民団体、学生など 定員: 各回 会場 70 名・Zoom100 名

【参加費】 3,000 円/回、学生は 1,000 円/回(事前に銀行振込にて納付いただきます)

\* SFSS 会員、後援団体、協賛団体(口数次第)、メディア(取材の場合)は参加費無料

【参加申込み】 第4回の参加申込期限: 10月27日(金)

参加費無料の方(会員、後援/協賛、メディア等) ⇒ <https://forms.gle/6TFeopMHo46K84ht5>

参加費有料の方(非会員、クレジットカード・コンビニ払い) ⇒ <https://sfss-event-20231029.peatix.com/>

参加費有料の方(非会員、銀行振込をご希望の方) ⇒ <https://forms.gle/6TFeopMHo46K84ht5>

\* 原則として法人様への請求書は発行しません(領収書での精算をお願いします)

【お問い合わせ】 SFSS 事務局まで([info@nposfss.com](mailto:info@nposfss.com))

【本フォーラムの主旨、開催概要】

毎回、食のリスクに詳しい有識者をお迎えし、**講師 3 名(各 50 分)+総合討論(70 分): 13:00~17:00** の構成とします。総合討論では、消費者市民のリスクリテラシー向上につながる食のリスクコミュニケーションのあり方について、会場からの質問に講師が回答する形で議論します。

【各講師のご紹介&講演要旨】

① 宗林さおり (SFSS 理事・岐阜医療科学大学教授)

『セルフケアに上手に使うためのヒントと注意点』

機能性成分についていくつかのポイントがある。まずは医薬品にも使用されており、機能性が極めて高いもの。これらについて同じ表記となっているが量的多少を見ること。一方食事に+オンする機能性成分は一体どの程度が適量なのかの議論も始めなくてはいけない。逆に注意点として、保健機能食品でなくその他の健康食品でも食薬区分によって身体作用が極めて大きいものがあることも知らないといけないし、その製品であっても肝機能障害等体調を崩した際の比較的早い対応の必要性についても議論したい。

② **大村 美香(朝日新聞くらし報道部記者)**

**『健康食品をめぐる報道』**

医薬品などと異なり、食品には身体への効果や効能の表示はできないが、例外的に「保健機能食品」だけが、健康への働き(機能性)を表示してよいとされている。保健機能食品には、特定保健用食品(トクホ)、栄養機能食品、機能性表示食品の3種類がある。しかし、制度の認知度は必ずしも高くなく、これ以外の「いわゆる健康食品」も含め、各種の違いを明確に認識している人は少数だ。国民の半分が健康食品を利用しているとも言われる中、なぜこのような現状なのか。健康食品をめぐるこれまでの報道を見ながら、考えてみたい。

③ **山崎 毅(SFSS 理事長)**

**『機能性表示食品のリスクとベネフィット』**

機能性表示食品は、食品事業者自らが機能性／安全性の科学的根拠情報を消費者庁に届け出て開示し、消費者市民がその公開された科学文献情報等をもとに、商品の合理的選択を行う国の制度だ。本年6月、消費者庁は機能性の科学的根拠が薄弱として、一部の届出企業に対して行政指導を行ったが、消費者市民が試してみたいと思う機能性食品のベネフィットは、どの程度の科学的エビデンスなら許容されるのか。あくまで毎日摂取する食品である限り、医薬品のように有効性が強いからこそ副作用も許容せざるをえない世界はなじまない。「食品の機能性には寛容に、安全性には厳しく」を基本として、機能性表示食品のリスクとベネフィットのバランスの重要性について議論したい。

④ **総合討論(パネルディスカッション)**

**『健康食品のリスクのあり方を議論する』**

パネリスト:宗林さおり氏、大村美香氏＋特別ゲスト:畑中三応子氏(食文化研究家)

進行:山崎毅(SFSS 理事長)

\* 畑中三応子氏の近著:『[熱狂と欲望のヘルシーフード\(ウェッジ刊\)](#)』

<https://wedge.ismedia.jp/ud/books/isbn/978-4-86310-267-5>



以上